

全国被災地交流集会「円卓会議」

人口減少、高齢化が進む災害列島で地域衰退に立ち向かう人たちを招き、円卓会議で初めて分科会方式を導入。二つの分科会を設けて「人を耕す」「地域を拓く」をテーマに討論したうえで、全体会を開いて自然災害からの復興について考えます。

日程

2017年 1月8日(日) 13:00~17:30

場所

関西学院会館レセプションホール 光の間・翼の間

総合テーマ 「地域衰退に立ち向かう」

(五十音順 敬称略)

■全体会 13:00~13:20 会場・光の間

開会挨拶 長岡 徹 (関西学院大学 災害復興制度研究所 所長・法学部 教授)

趣旨説明 野呂 雅之 (関西学院大学 災害復興制度研究所 主任研究員・教授)

自己紹介 報告者全員

■分科会 1【人を耕す】

13:20~15:40 会場・光の間

自然災害が起きると全国から若者、よそ者がやってきて被災した人たちの生活再建を支えている。「人」はいかにして「人材」に育っていくのか。被災地での支援体験をもとに、地域づくりを活性化させる人材について考える。

■分科会 2【地域を拓く】

13:20~15:40 会場・翼の間

雲仙普賢岳噴火災害、新潟県中越地震、想定される南海トラフ巨大地震で被災の当事者として地域復興のガバナンスをどう考えるのか。建築家や研究者、ボランティアら支援者の関わり方を踏まえながら地域再生の手立てを探る。

【報告者】

稲垣 文彦 公益社団法人 中越防災安全推進機構
大野 覚 認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ
加藤 拓馬 気仙沼市移住・定住支援センターMINATO/一般社団法人 まるオフィス
河井 昌猛 西原村百笑応援団
酒井 菜穂子 陸前高田まちづくり協働センター・いわて復興応援隊
宮下 加奈 ネットワーク三宅島
山下 弘彦 日野ボランティア・ネットワーク
頼政 良太 被災地NGO協働センター
若田 謙一 熊本地震支援プロジェクト担当・一般社団法人 RCF

【コメント】

室崎 益輝 神戸大学 名誉教授・関西学院大学災害復興制度研究所 顧問
山 泰幸 関西学院大学 災害復興制度研究所 副所長・人間福祉学部 教授

【司会】

松田 曜子 長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻 准教授

【報告者】

青木 勝 株式会社 山古志アルパカ村・元山古志村職員
岩田 孝仁 静岡大学 防災総合センター 教授
大町 辰朗 安中まちづくり協議会
木村 拓郎 一般社団法人 減災・復興支援機構
坂口 奈央 フリーアナウンサー・大槌町地域アドバイザー
野崎 隆一 NPO法人 神戸まちづくり研究所
浜 大吾郎 徳島県海部郡美波町役場 由岐支所
増島 智子 被災地NGO協働センター
山口 里美 UBS 釜石コミュニティ支援プロジェクト・一般社団法人 RCF

【コメント】

浅井 秀子 鳥取大学 大学院工学研究科 准教授
岡田 憲夫 京都大学 名誉教授・関西学院大学 災害復興制度研究所 顧問
山中 茂樹 関西学院大学 災害復興制度研究所 顧問

【司会】

野呂 雅之 関西学院大学 災害復興制度研究所 主任研究員・教授

■全体会 15:50~17:30 会場・光の間

分科会での討論を踏まえて、報告者全員で地域衰退に立ち向かうための人材、地域再生のガバナンスについて議論を深める。

司会 野呂 雅之 (関西学院大学 災害復興制度研究所 主任研究員・教授)

この事業は、「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」と「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施しています。

